

第53回 日本臨床免疫学会総会・学術集会

2025年10月に千葉(幕張)で開催された第53回日本臨床免疫学会総会・学術集会において、当科の駒ヶ嶺 正嗣 特任講師が、関節リウマチ治療に関する最新の研究成果を発表しました。

演題名：

「関節リウマチにおける皮下注メトトレキサートの臨床効果に関する最新研究」

本研究は、皮下注射型メトトレキサート製剤による治療最適化を目指した実臨床データに基づく検討であり、臨床現場に直結する先進的な取り組みとして注目を集めました。

討論セッションでは、北海道大学の渥美 達也 教授をはじめとする多くの専門家から、高い評価と貴重なご意見をいただきました。

今後も当科では、臨床現場から生まれるエビデンスの創出を通じて、関節リウマチ診療のさらなる発展に貢献してまいります。

